

<p>養護</p>	<p>【生命・情緒】</p> <p>基本的な生活習慣をしっかりと身につけ、見通しを持って生活できるようクラスの流れを作ってきました。後期は、生活の目標を子どもたちと考え、集団生活が心地よく送れるよう決まりを守る大切さも伝えてきました。まだまだ課題は多いですが子どもたち自身が決まりを意識し、友達と伝え合うことで協調性やまとまりが生まれてきていると感じます。メディアやゲーム等の影響からか、言葉遣いが乱れたり友達に批判的な言葉や態度をとる姿が見られるようになりました。互いに認め合い思いやりが持てるよう、友達の良いところ探しを行ってきました。友達同士が誉め合うことで互いに良い面に気づいたり認められ自信となり仲間意識の深まりを感じています。</p>
<p>教育</p>	<p>【健康・人間関係・環境・げんご・表現】</p> <p>健康に関して、感染症の感染対策にも関心が強く、手洗いうがい消毒の大切さを伝え、話題にして意識を持って生活できました。運動遊びに目標を持って取り組み、互いに刺激しあいチャレンジし達成感を味わうことができました。製作活動では折り紙ハサミのり等を使い、指先の発達を促すと共に、絵の具やクレヨン、クーピーで様々な表現を楽しんできました。言葉遊びとして、カード、カルタ、しりとり、言葉探し等、遊びや生活の中で興味を引き出してきました。又、出来事スピーチや良いところ探しを行うことで、友達の前で発言、発表する経験をし、自己表現の自信に繋がりました。絵本に触れることも大切にし、自由に見たり読み聞かせたり、又、友達を楽しむ絵本に興味を持ち、クラス体に広がっていきました。簡単なルールのある集団遊びでは、ルールが守れず遊びが止まったり嫌な思いをする中で、どうすれば楽しめるか繰り返し伝えながら取り組んできました。当番活動では自分の役割に責任を持ち、任されることで意欲に繋がる活動になっています。又、グループを作ることで協力強調の大切さを伝え、話し合いの難しさ、共に考え達成する楽しさ等経験できました。園外活動では、交通安全について最善の注意を払い、地域の人たちとの挨拶でふれあい、公園等公共の場での遊び方を伝え、ケガや事故防止に努めてきました。季節ごとに自然に触れ、季節の移り変わりを感じることもできました。</p>
<p>食育</p>	<p>個々に好き嫌いがあるものの、友達と一緒に食事する中でバランスの良い食べ方を意識し、全ての子が完食できている。食べるペースには個人差があり、箸の使い方、姿勢、マナー、咀嚼の弱さ等課題は多く、家庭との連携の必要性を強く感じる。なかよし菜園の取り組みにおいて、苗植え、水やり等を経験し、野菜が育つ様子を観察、収穫することで感謝の気持ちや食べる意欲に繋がった。栄養素と身体の成長の関係にも関心が広がり、赤緑黄の食品分類を毎朝行っている。季節の食材に触れたり行事食を楽しんだり、クッキング、米研ぎ、配膳等経験することで食を楽しむことに繋がっている。</p>
<p>その他</p>	<p>運動会、発表会など大きな行事においては、コロナ感染防止対策について、保護者の皆様にもご理解ご協力頂き、行うことが出来ました。子どもたちも、保護者に見てもらいたいことを楽しみに目標を持って協力し、互いに認め合い、励まし合いながら取り組むことが出来ました。集団生活の中で様々な「生きる力」を身につけ日々成長する子どもたちですが、全ての基本は家庭生活にあり、家庭との伝え合い、連携が最も重要だと感じています。これからも、園と家庭とで連携し、共に子どもたちの健やかな育ちを見守って行きたいと思っております。1年間至らないところもありましたが、保護者の皆様の温かいご協力を頂き、感謝の思いでいっぱいです。ありがとうございました。</p>